

道教組

DOKYOSO NEWS vol.531



あなたも、子どものために集い・学び・支えあう道教組に

日本国憲法シリーズ② 「憲法と学校風景をかさねてみませんか」

道教組第31回定期大会

—教職員に誇りと生きがいを一—

“ぼっち” じゃない……ひとり分会から……その⑦

わたしのとっておき

あなたも、子どものために集い・学び・支えあう道教組に

広い北海道、町があれば学校があり、そこには子どもも保護者も同僚もいます。子どもと共に歩む素敵な仕事をご一緒に……。

子どものことをしゃべりたい

「子どものことを真ん中に語り合いたい」「いい授業がしたい」私たち教職員のねがいです。職場や地域の仲間とともに、子どもを大切に作る学校づくりをめざしています。

こんな先生がいたらいいな
……一番は「生徒だったらどう思うか」だと思えます。自分が生徒だったらどう思うか……。これが大事です。何事にも共通することですが、やはり相手の身にならないとわからないものです。……今の時代、とても教師は忙しく大変な仕事だといわれますが、そのような中でも、少しでも生徒にとって、理想に近づいてほしいと思えます。

(高校生 O・T)

もっと学んでみたい

「子どもの成長がやりがい」「教材研究をする時間がもっとほしい」「子どもや保護者への対応について学びたい」こんな声を大切に、職場や地域、全道・全国で学びの場を設けています。

- 教育のつどい2018(8月・東日本で)
- 合同教育研究北海道集会(11月3・4日 札幌で)

全道合研の感想から
○小学校以外の先生、さらには先生じゃない職種の方とも話せる機会ができてとても刺激的でした。
○日々の実践に少しでもヒントになる討議が出来ればこの研究会をしている意義があると思えました。
○講演を聞いて、学校に籠っていても、社会を見れないなと思った。社会の多角的な見方を、教えていただいた。

困った時は？

仕事で苦しいとき、迷ったとき、いつも支えとなる仲間。一緒に学び語り合えば、ホッとしたり、あっそうかと気づいたりできます。自分らしさを

大切にしながら手をたずさえていきたいですね。

先生も授業を楽しんで
最近スタンダード化された授業づくりがいわれ、学力テスト対策に必死の学校も少なくありません。子どもたちのつまずきに寄り添いながら、ゆったりと学びをつくっていくことが困難になっていきますが、まずは授業を楽しんですること。教師も楽しくなくては子どもたちも楽しいはずがないと思うのです。(高)

いそがしすぎる！

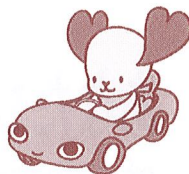
過労死ラインぎりぎりの働き方が日常化しています。子どもたちと向き合う時間もなく、授業の準備も十分出来ません。健康面も心配です。教職員の多忙化解消は待たなしの課題として取り組みを進めています。

リフレッシュのすすめ
病気でなくてもないときに休みをとりませんか。学校から離れてみませんか。ナイシヨですが、私は映画を観ます。さすがに授業を自習にしてというわけにはいきませんが、午後の授業が空いたときなどに年休を取って帰ります。あるいは仕事を無理矢理終えて、退勤時間に職員室を出ます。そして……に行くのです。(勅)

全教共済は、教職員を守ります！

全教共済は教職員の「生活を守る」「いのちと健康を守る」「身分を守る」運動を進めています。

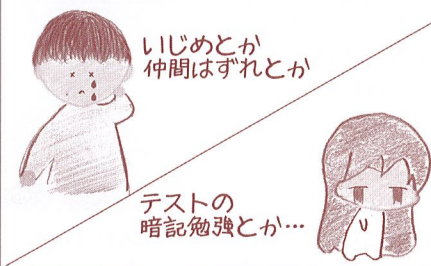
- 総合共済 ●火災共済
- 教職員賠償責任共済
- くらしの賠償責任共済
- 生命共済 ●医療共済
- 新傷害共済 ●年金共済
- 全教自動車保険



道教組はグチも本音も
言える仲間です

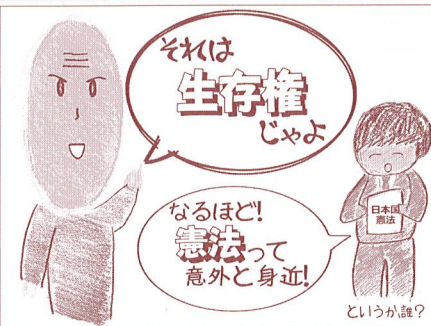
憲法と学校風景をかさねてみませんか

学校は、いろんな生きづらさがあるのです



教師として、子どもたちに「仲間と生きる」ということを教えたい。『力合わせ』とか『協力』というように、教育はまず学校の中に、教室の中に、「他者と共に生きる」という希望を創りだしたい。

でも、わかってない!!



憲法25条「生存権」と、「友だちと仲良くしようね」

日本国憲法第25条の生存権とは、ともに支えあって生きる他者への連帯を国家制度として実現したものとされています。

学校現場で、子どもたちの身のまわりで起こっている「他者とのかかわり」で言えば、学校には様々な「生きづらさ」があるものです。例えば、激しい学力競争やいじめの問題、貧困と格差による苦しさなどがあるでしょう。本来、学校は、こうした生きづらさや困難性から脱出し、どの子どもたちも健やかに育ち合い、『他者と共に生きる』ということを楽しむ場所であるはず。そして、こうした営みは「平和の生存権」として確かめ合うこともできるのです。

私たちは日常的に「友だちと仲良くしようね」とか「個性を理解し合いながら、仲間とより良く生きていこう」ということを学級指導や行事の取り組みを通して子どもたちに訴えます。

前回、「憲法は日常的じゃなくてさあ…」という職場での声を紹介しました。しかし、私たちはこうして憲法的にも十分に通用するような人権や、「人格の完成」に関わることを、わかりやすくかみ砕いて子どもたちに話しているのです。

網走教組の「憲法カレンダー」に学んで

網走教組は、冬の合宿研で憲法について学び、「私のお気に入り憲法カレンダー」を作成しました。憲法の条文を自分事に引き寄せて解釈し、写真が添えられています。みなさんの顔が見えて、憲法を「なるほど」と思えるカレンダーです。つくって楽しく、見てなるほどと思える素敵な取り組みです。

子どもたちとの教育実践をしながら憲法を意識してみたり、教職員組合として、憲法を身近に引き寄せる趣向を凝らした取り組みを進めるなど、憲法を私たちの暮らしに引き寄せ、語り合い、楽しみながら学び合いましょ。



(内藤修司<副委員長>)

子どもに学ぶ喜びを、教職員に誇りと生きがいを

……道教組第31回定期大会開催……

暴風雪の中、参加できない単組もありましたが、3月3～4日に第31回定期大会が開催されました。代議員の熱心な討論を通して、道教組運動の振り返りと2018年度の方針が決められました。

大会では代議員の討論と共に、道労連（出口さん）全教（宮下さん）川上企画（自動車保険）高教組（飯塚さん）道退教（土井さん）道子どもセンター（秋田さん）が挨拶・発言しました。

「憲法」「教育課程づくり」「働き方」をしっかり語り、道教組を大きく強く

川村委員長が開会挨拶

東日本大震災から7年。「津波でんでんこ」は、自分で判断して自分の命を守る、知恵と力を最大限活用して生き抜く、多様性を発揮し認め合うことの大切さなど、日本国憲法の精神につながります。



目の前に、3つの課題があります。1つめは、安倍政権による改憲阻止。3・11は、逃げるしかなかったが、憲法は、権力者を縛り、平穏な暮らしを守ってくれているもの。逃げずに闘いましょう。

2つめは、教育課程づくり。基準が細かくなれば、多様性が奪われます。旺盛な学び合いの成果を実践の中に開花させ、交流していきましょう

3つめは、長時間過密労働問題です。道教委のアクションプランは、過労死ラインを超えなければいいと。人間らしく働けるようにするためには、人を増やすか仕事を減らすかしかありません。人間らしく働ける学校が、子どもを人間として成長させられるのだと広く伝えていきましょう。

新保書記長が、「経過と報告」「運動方針」を提案

新保書記長は総括・方針案について「教育課程づくり学習会を全単組・連絡会で開催した。道徳の教科化には共に悩みや実践が語り合える場づくりを進めよう」「教育全国署名運動では、4年かかって179自治体訪問し各地教委の頑張りを実感。51,024筆の署名を道議会に届けた。道議会請願の運動を更に進める」「賃金、退職手当の闘いでは、前進があるも厳しい状況が続いている」「超多忙だが、NEWSを出し、連絡を取り、つながり合いの工夫で一人ぼっちをつくらぬという取り組みを」と提案しました。



選出された新役員紹介

| | | |
|--------|-------|------------|
| 執行委員長 | 川村 安浩 | 滝川第一小 |
| | 新保 裕 | 道教組（専従） |
| 副執行委員長 | 古川 晃男 | 釧路町富原小 |
| | 内藤 修司 | 稚内東小 |
| 書記長 | 斎藤 鉄也 | 厚岸町太田小（専従） |
| 書記次長 | 安里 朗 | 上ノ国町河北小 |
| | 山本 民 | 稚内南小 |
| 執行委員 | 中山 裕一 | 根室市柏陵中 |
| | 梶木 康展 | 千歳市信濃小 |
| 監査委員 | 秋山みゆき | 札幌市米里中 |
| | 白鳥 克己 | 白老町白翔中 |
| | 中村 賢明 | 旭川市千代田小 |

討論から……

まず集い、教育を語り・学び、安心の組合づくりめざす発言続く

24人の代議員が「憲法・生活と権利・平和と民主主義」「参加と共同の学校づくり、保護者・子どもの願いにこたえる教育運動などの教育問題」「組織拡大・強化、専門部の取り組みなど」の柱立てに沿って討論しました。全道各地での、超多忙の現実、集まり・語り・学び・荷を分かち、子どもの笑顔と教職員の生きがいを求める運動が語られました。

教頭がない。みんなでやりくり！

途中で教頭が転出。後任が来ないピンチ。親とのトラブルや心配なことはすぐに連絡し合い対処してる。合い言葉はインフルにかからない。互いの支えあいと声のかけあいが広がっている。



宗谷・沼田代議員

悩みも学びも明日への糧に

指導要領学習会では、不安を交流の後、道徳の学習。好評でした。その後、月1回実践交流学習会開始。交流・悩みの交流など継続している。仲間づくりにつながるといういなと考えている。



渡島・新田代議員

檜山合研、集い・語り・安心、そしてやる気・元気



檜山・鈴木代議員

現地上ノ国では、9月に7本のレポートで学び合って準備。10月の合研では、学校と子どものいまが語られ、解決の糸口に迫った。気張らず自由に語りあい元気ももらえるところがいい。

組合で交流すると自分の仕事を見つめ直すことができる

不安でたまらず英語免許取得をめざす組合員がいる。研修する保障のない見切り発車だ。授業時間は卒業式を遅くする等で確保という。組合で交流すると自分の仕事を見つめ直すことができる。



札幌・吉田代議員

道徳教育って、どもまでも自分を責めること？



上川・中村代議員

「心と心の握手」という教材は、おばあさんの姿から自助、相手への思いやりから共助を押しつける。正解に向けて発問し議論させて、物言わない子どもと職員室をつくることになる。

私には超勤がない！

加配で先生が多いので週20コマの授業。1日2時間の空き時間。趣味でサッカー少年団の指導。家で食器洗い、風呂洗い、洗濯などが出来る。教員増で20時間以下、少人数学級が何より大切だ。



渡島・阿部代議員

地道に多忙と闘いながら教育全国署名



檜山・中川代議員

奥尻では、人口2700人中350筆。地域の方をお願いしたり病院の待合室におかせてもらった。瀬棚では、署名と合わせて月に1度は顔を合わせようと地道に多忙と闘い取り組んできた。

10余名で香山リカ講演200人実現！

200人が来てくれ、266枚チケットが売れた。未



組の人を誘ったら、声かけが広がり2枚売れることに。組合の存在を知らされた。難しそうなおも、頑張れば何とかなるんですね。



胆振・渡谷代議員

自分の心に正直に生きて来れてよかった



釧路・山川代議員

釧路って良いなと思いながら教員生活を全うした。若い先生が先輩教師に話を聞く取り組みをして、私の実践に興味を持ってくれた。子どもに直接ふられるのは私たち教師だけです。

あまりにひどい特別支援の教育条件

通常学級で休職者が出ると特支学級担任をはがすとか、教室をカーテンで仕切るだけで特支学級を押し込めることも。担任は校内人事なので、障教部の構成員の確認をきちんとやる。



田中障教部長

養護教諭を組合に迎える



國保養教部長

2人の仲間を迎えた。単組に後押しされて全道合研に参加したり、あこがれの養教から学習会に誘われたりが契機。単組での呼びかけが養教部としての取り組みへの橋渡しになった。

部活・部活の生活から、外の世界を見に行こう

青年部は日常のつながりと顔と顔がつながる場づくりが必要。高教組青年部との連携も進んだ。部活をたまにはポンと捨てて、外の世界を見に行こうという導き役になりたい。



富樫青年部長

組合費が高い？軽減の工夫も考えよう



宗谷・中村代議員

組合費を年度末にまとめてという人や負担だから辞めたいという人もいます。スマホ代に匹敵する金額だ。一人ひとりの組合員に寄り添う取り組みや、組合費の軽減への工夫も必要だ。

矢臼別は若い皆さんの参加を期待してます

8月は矢臼別平和盆踊り。参加者の年齢が高くなっている。若者に来てほしい。健康な仕事と健康的な食事もある。全国の仲間と語り合えるし、学芸会に役立つ大工仕事も体験できる。



根室・寺川代議員

「ここは大事だよ」と語り合う教育課程づくりを



宗谷・末村代議員

頑張る同僚が「教育課程は校長のトップダウン」と言う。2/3が教育課程づくりを経験していない。多忙でも学びあい「ここは大事だよ」と確かめ、教育課程づくりを若い人に伝えていきたい。

何がやりたいのか、何をやるべきなのかを大切に

月1（土）に会議を設定し、石狩の仲間も集まれるようにした。小組合なりにみんなで荷を分かち続けてきた。振り返りつつ、何がやりたい・何をやるべきかを大切に活動が大事だ。



石狩・秋山代議員

リアル執行委員会&メール執行委員会



空知・櫻井代議員

組合員としての意義を感じられるよう全員集会を数度やってきた。道徳・教育課程の学習会で意識を高めた。リアル執行委とメールのやりとりでの執行委がある。負担偏重に配慮している。

組合おさそい報告1・2…

組合の愚痴をこぼす人に、「こちらは楽しいし、充実しているし、勉強になるし、組合費の元を取ってるよ」と話した。また、合研・学習会・大会にも出てくれる人もいます。この後が楽しみです。



上川・中村代議員

「あいつら、バカ！だから」

若い先生が子どもを「あいつら、バカ！だから」という。そこで働くと、変なのは私？かもと。連絡会で集まると、やっぱり変なのは私じゃなかった、変にならずに来られたのは組合のおかげだった。



日高・谷代議員

集まることで原点に立ち返られる

会議を月1、定期的に行うことにした。場所確保はA先生、食事準備は…、連絡メールは…と役割分担。「ねえねえ聞いて」と飛び込み、毒を吐いてスッキリ。集まると原点に立ち返られる。



樽山・濱代議員

組合員が増えています！



札幌・佐々木代議員

定年再任用を契機に1人。期付・転入者が紹介されて1人。和教組から転入で1人。そのつれあいの方が教採突破で1人。そして、3人が再任用で再加入。計7人。歓迎会は楽しく出来た。

「安心できたなあ」といえる学習会を

東部ブロックでは、会議にあわせて学びあいをしている。生徒指導・合唱…等々。ご飯・デザート付で、未組の人も参加してる。ためになり、食べられ、安心を感じられる学びの場になっている。



胆振・中里代議員

この夏、札幌で「全国学校事務研究集会」

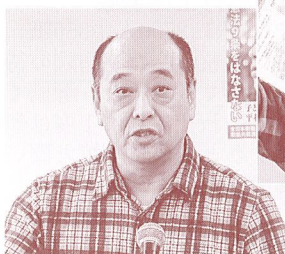
講演は「子どもの生活実態調査」（北海道保健福祉部）を担った鳥山さん（北大准教授）。講座は、全道合研共研者の栗野さん（道教大准教授）。道教組の皆様の様々な協力をお願いします。



永島事務職員部長



新書記長の斎藤鉄也さん



退任された高橋勇さん

“ぼっち”じゃない！……ひとり分会から…… その⑦

白老町立白翔中学校分会

白鳥 克己（教諭）

金曜日の夜は腹ごしらえをして……



「全教いぶり」の組合員は管内8市町に散らばっています。2人分会が2つ、他はすべて1人分会です。それでも組合員は、みんな元気です。

それぞれの勤務校での存在感も抜群です。（目の上のたんこぶと感じている方がいる？）

その元気の源が東西ブロックごとの毎月の会議です。毎回6～10人ほどが集まります。会議とはいえ、けっこうゆるい集まりです。

金曜日の夜、レストランに集まり、まずは腹ごしらえ。店自慢のスパゲッティやカレーを注文します。食事をしながら、当番制のレポーターからの実践報告。（その間も、食べ続けます）実践交流や近況報告＋時々管理職などの愚痴も混じります。一息ついたら、デザート注文。パフェやワッフル、コーヒーが定番です。このあたりから世の中の動向や加入対象者の話題が出始めます。

執行委員会もワイワイ

執行委員会も重要です。全教いぶりは執行委員なんと14人。そのほとんどが、毎月の

執行委員会に集まってきます。世の中の動きの学習や会議の報告、組織拡大と毎月の重点などを話し合います。やっぱり、ここでも、お菓子や飲み物を持ち寄り、毎回ワイワイの話しあいになります。直接顔を合わせて話すこと、仲間の存在を感じられることが、全教いぶりの意識の高さ(?)の源なのでしょう。

ひとり分会は寂しいもの

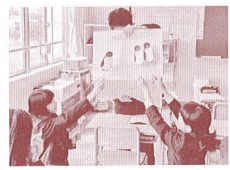
それでも、ひとり分会は寂しいものです。勤務している白老町は、組合員は私だけ。胆振は北教組も激減していて、組合に関心のある先生自体が少なくなっているように思います。

「全教いぶり」では毎月「NEWS」を発行し、賃金交渉や権利の拡大、改憲や教育にかかわる情勢を載せています。

この「NEWS」をまわりの教職員に手渡し、話すきっかけにしています。最近やっと意識を持ってくれる先生が増えてきたように感じています。

香山リカ講演会に200人

昨年12月の香山リカ講演会には、200人が集まってくれました。小さな組合、少ない組合員ですが、それぞれの勤務校での“ひとり分会”の地道な積み上げが実りつつあるのを感じています。



編集後記

先日、テレビのニュースで「福島第1原発の7年後」を特集していました。原発の敷地には約900基の汚染水用タンクが林立し、今でも1日140tの汚染水が増えています。処理設備でも、放射性物質トリチウムを取り除くことが困難で、行き場のないトリチウム汚染水が現在85万tたまっています。また、廃炉作業も困難で進んでいませ

ん。原発事故は一度起きると国土を滅ぼし、国民に過酷な未来を負わせることが証明されました。

▼泊原発は2012年から稼働していません。しかし、道内は、今冬の電力予備率は12%です。来年には石狩新港でLNG（液化天然ガス）発電が始まり、約40%の電力予備率が予想され、ますます泊原発再稼働の必要性がなくなるのです。（新保）

わたしのとっておき

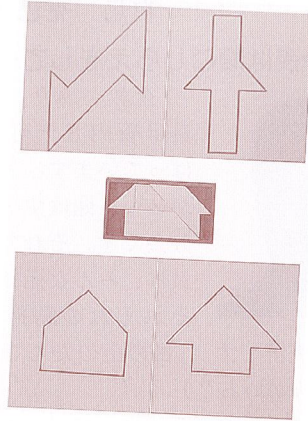
“とっておき”の写真・絵・短歌・川柳など紙面で紹介できる作品募集。頁下メールアドレスへご連絡を。



【平取の穴空き山『オブシヌプリ』】

平取は、美しい空と山でいっぱい。二風谷ダム
の少し上流、川の向こうに穴空き山「オブシヌ
プリ」が見えます。オキクルミという神が、一位の木の
弓にヨモギの矢をつがえて射貫いたという穴があ
る山です。夏至の日、そこへ太陽が沈みます。

【中川 雅人(平取養護学校)】



【木のバズルで問題づくり】

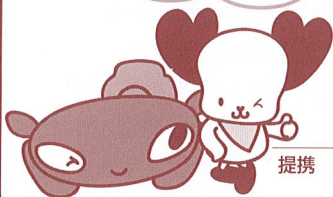
百元ショップで見つけた木のバズルで、スクラ
ップブックに問題を描いてみました。第3弾です。特
別支援学級の子らが喜んで使ってくれています。

【谷 幸司(浦河小学校)】

全教自動車保険

「見積依頼」で「マモルン・リフレクター」をプレゼント!

4月の学校はストレスいっぱい。
居眠り運転事故は、
過労運転として処理されると、
違反点数 25 点で運転免許取消となります。
万一の頼りは全教自動車保険です。



提携 東京海上日動火災
保険株式会社

全教自動車保険加入にあたっての5つの特長

- ①無事故割引を他の保険会社や一部の
共済から引き継げます
- ②保険料は給料引去または口座振替
- ③ご家族の車でも、何台でも加入OK
- ④退職者もメリット引き継ぎで安心
- ⑤申し込んだその日から安心

手続き

カンタン

有限会社 川上企画 (道教組指定代理店)

札幌市中央区南大通西12丁目4-78 ウエスト12 1階
フリーダイヤル 0120-215-789 FAX 011-218-2472

道教組

2018年4月1日発行

発行 全北海道教職員組合 発行者 川村安浩 〒060-0909札幌市東区北9条東1丁目 北海道労働センター3階

TEL(011)742-0101 FAX(011)742-1001 メールアドレス dokyoso@seagreen.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.dokyoso.net>